

日本学術会議会員選挙の立候補者の推薦について

日本学術会議第13期会員選挙は「改正法案」との関係で流動的でしたが、6月20日に開かれた第90回（臨時）総会の議決で、立候補届出8月27日～9月10日、投票締切12月19日で実施されることになりました。

この選挙に立候補する会員で、気象学会の推薦を希望する人は、8月15日までに至急申し出て下さい。常任理事会の議を経て推薦します。

（日本気象学会常任理事会）

第9回「リモートセンシングシンポジウム」開催のお知らせ

期 日：昭和58年11月17日（木）、18日（金）

会 場：国立教育会館（東京都千代田区霞が関3-2-3）

講演申込締切：昭和58年8月31日（水）

講演申込方法：A4版の用紙に 1) 題目、2) 登壇者・連名者の氏名、勤務先および所属学協会名、3) 連絡先、4) 400字以内の概要、5) 希望するセッション名（下記参照、複数も可）、6) 原稿枚数（2ページか4ページ）の指定を記入のうえお申し込みください。申込者には指定原稿用紙をお送りします。

一般セッション名：

計測システム：センサ（可視光、近赤外線、中間赤外線、マイクロ波、レーザー）、プラットフォーム、記録方式（PCM、FM、写真など）、計測機器とその校正など。

データの収集および補正：通信、伝送、前処理（ひずみ補正、大気効果補正）、グラントルース

など。

データ解析システムと手法：分類手法、テキスト解析、光学処理、視覚判読手法など。

応 用：環境、都市、資源、地質、農林、水産、海洋、河川、火山、地熱、気象、防災、測量など。

講演の予稿集：講演時間は1件あたり20分とし、予稿集はオフセット印刷で1論文1,480字詰原稿用紙2ページまたは4ページとなります。

講演原稿の締切：昭和58年10月11日（火）

参加費（予稿集代含）：計測自動制御学会および協賛学協会会員 5,500円、学生 3,500円、一般 6,500円

講演申込先：〒113 東京都文京区本郷1-35-28-303

計測自動制御学会

リモートセンシングシンポジウム係

TEL. (03) 814-4121